| 学校番号 | ３０２ |
|---|---|

令和８年度　家庭科

| 教科 | 家庭 | 科目 | 家庭総合 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 家庭総合　（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 最新　生活ハンドブック　資料&成分表&ICT　（第一学習社） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

人はそれぞれ様々な価値観をもっており、それによっていろいろな家族や生活の形があることに気づいてほしいと思っています。家庭生活や地域社会を営むためには、男女の協力が必要となってきます。また、ニュースや社会問題にも目を向け、自分なりのライフコースを描き、“賢い消費者”になることが「家庭総合」での目標です。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらにかかわる技能を養う
【思考力、判断力、表現力等】
　生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
　さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとする力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらにかかわる技能を身につけている。 | 生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 | さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 食生活をつくる | 人と食物のかかわり | a: 各地の気候風土や宗教による食生活の違いについて理解するとともに，日本の食文化の特徴について理解できている。<br>b:日本の食文化の成り立ちについて考えることができる。<br>c:自ら食文化の成り立ちについて調べ、発表することができる。 | 定期試験 | 定期試験 | 授業プリント<br>ふりかえり |
| | | 私たちの食生活 | a: 食事の意義や役割について，食文化や食生活をとりまく環境から理解できる。<br>b:現代の食生活の変化の理由について理解しようとしている。<br>c: 食文化や自分自身の食生活について関心をもつとともに，自分や家族の食生活について意欲的に改善・向上に努めようとする。 | 定期試験<br>レポート | 定期試験<br>レポート | 授業プリント<br>ふりかえり |
| | | 栄養と食品のかかわり | a：栄養・食品に関する科学的な知識や調理の技術を身につけ，それを実際の食生活に生かすことができる。<br>b:栄養と食品の関りについて、実生活と結び付けて考えることができる。<br>c：食品と栄養，調理との関係において，科学的な視点をもって，知識を深めようとしている。 | 定期試験 | レポート<br>授業観察 | 授業プリント<br>ふりかえり |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 食品の選び方と安全 | a：旬の食材にはなにがあるか，なぜ旬の食材がよいのかを理解している。<br>b:食中毒の予防法や，食品添加物の特徴をとらえることで，安全な食品について考えることができる。<br>c:食品の安全性について、自ら調べ、発表することができる。 | 定期試験 | 授業観察<br>プレゼンテーション | 授業プリント<br>ふりかえり |
| | | 食事の計画と調理 | a:栄養・食品・調理に関する基礎的な知識を生かしながら，家族の献立を作成することができる。<br>調理実習を通して，日常の食事づくりに必要な調理技術を身につけ，献立作成から後かたづけまでの一連の流れを計画し実践できる。<br>b:栄養の機能と食品のかかわり，また食品の特性と調理との関係において，科学的な思考を身につけ，食品選択，栄養計算や献立作成など，実際の食事づくりにむけての判断ができる。<br>調理実習において，作業の流れを判断しながらとりくむことができる。<br>c：調理実習においては，積極的に参加し，とりくもうとしている。 | 定期試験<br>レポート | 定期試験<br>グループワーク<br>レポート | 授業プリント<br>ふりかえり<br>グループワーク |
| | | これからの食生活を考える | a:日本の食生活の課題を見つけることができる。<br>b：現在の日本の食生活の問題を発見し，解決の方法について，自分の考えをまとめることができる。<br>c:今後の食生活を営むにあたり、具体的な取り組みをしようとしている。 | 定期試験<br>レポート | 定期試験<br>レポート | 授業プリント<br>ふりかえり |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 住生活をつくる | 人間と住まい<br><br>住まいの文化 | a: 住居の機能や気候・風土とのかかわりに関心を持ち，各地の気候・風土に適した住まいを理解している。<br>b: 日本の住まいの歴史や，日本の住まい方の特徴について理解できる。<br>c: 日本各地の伝統的な住居について，建築的な工夫を見つけることができる。 | 定期試験 | 定期試験 | 授業プリント<br>授業観察 |
| | | 住まいを計画する | a: 家族構成やライフステージなどとのかかわりから，平面図を読み取ることができる。<br>住まいの文化や機能・役割，またライフステージや家族構成などと住まいの関係について理解している。<br>b: ライフステージと住空間の設計の関係，住宅政策や住環境との関係について考えを深めることができる。<br>c: 住まいの文化や機能，住空間の計画や住環境について関心をもち，快適な住まいづくり，よりよい住生活の創造にむけて意欲的にとりくもうとする。 | 定期試験<br>住まい計画実習 | 定期試験<br>住まい計画実習 | 授業プリント<br>ふりかえり |
| | | 健康に配慮した快適な室内環境 | a: 日照・日射・採光・照明，通期・換気，冷暖房など，健康的な住まい環境における基本的な知識が理解できる。また，住まいの清掃やメンテナンスについても理解し，快適な生活につなげることができる。<br>b: 住まいの管理方法について，適切な掃除や頻度を考え，判断することができる。<br>c:自分の身の回りを振り返り、改善点を見つけ行動しようとしている。 | 定期試験 | 定期試験 | レポート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 安全な住まい<br><br><br><br>持続可能な住まいづくり | a: 住まいの安全対策，住まいにおける健康管理など，実生活に役立てることができる。<br>b:安全な住まいづくりや，快適な住環境のためにどのような課題があるのか見つけることができ，その課題解決のための方策を考えることができる。<br>C:暮らしやすい住まいについて，住空間だけでなく，周りの環境とも関係していることをレポートなどを通して表現できる。 | 定期試験 | 定期試験<br>レポート | 授業プリント<br>レポート |
| | 高齢者とかかわる | 高齢社会に生きる | a:高齢社会の問題について、社会との関わりの視点から理解することができる。<br>b: 高齢社会の課題やその解決にむけて，新聞記事などを収集分析し，自分の考えをまとめることができる。<br>c: 高齢社会の現状，高齢者の心身の特徴や生活について積極的に知り，高齢者とかかわろうとしている。 | 定期試験<br>授業プリント | 定期試験<br>レポート | 授業プリント<br>ふりかえり |
| | | 高齢者を知る | a: 高齢社会の現状や高齢者の心身の特徴について理解している。<br>b:高齢社会の現状や高齢者の生活を知ることにより，高齢者の自立した生活とは何か，自分の考えをまとめることができる。<br>c:高齢者へのインタビューなどで高齢者を知り，高齢者とかかわることで，高齢社会に関する課題を導き出すことができ，それをレポートなどで表現することができる。 | 定期試験<br>レポート | 定期試験<br>レポート | 授業プリント<br>ふりかえり |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 高齢者の自立を支える | a:基礎的な日常生活の介助方法について理解している<br>b:疑似体験を通して日常生活での不便さや、今の自分にできることについて考えることができる。<br>c:日常生活の基本的な介助の方法を，介助実習を通して身につけることができる。 | 定期試験<br>高齢者疑似体験・介助実習 | 定期試験<br>レポート | 授業プリント<br>ふりかえり |
| | | 高齢社会を支えるしくみ | a:高齢期を支える社会的な制度やしくみについて理解している。<br>b:高齢者の生活における地域社会の役割，地域福祉の重要性について考えることができる。<br>c:地域の福祉制度について調べたり、高齢者にインタビューをして問題点を考えようとしている。 | 定期試験 | 定期試験<br>レポート | 授業プリント<br>ふりかえり |
| 3学期 | 自分らしい生き方と家族 | 共に生きる家族 | a: 結婚，家族・家庭の多様化や，時代とともに変化する役割について理解できる。<br>b: 図表などから家族の形，家庭のあり方や役割について，また時代とともに変化した背景について読みとることができ，現在の家族・家庭のあり方や役割について考えを深め，表現することができる。<br>c: 結婚，家族・家庭の形，家族・家庭の役割について，自分とどうかかわっているのか，興味・関心をもとうとしている。 | 定期考査<br>レポート | 定期考査<br>レポート | 授業プリント<br>ふりかえり |
| | | 家族に関する法律 | a: 家族に関する法律についての知識を身につけている。<br>b:家族，家庭生活に関する法律について関心を持ち，家庭生活と法律との関係について，理解をしようとしている。<br>C:現在の家族に関する法律の問題点を調べ、関心を持とうとしている | 定期考査<br>授業プリント | 定期考査<br>授業プリント | 授業観察<br>ふりかえり |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度